

QUICプロトコルを無効にしてAnyConnect SWGとの互換性を確保する

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[QUIC関連の問題の症状](#)

[Google ChromeでQUICが有効になっているかどうかを確認](#)

[Google ChromeでQUICを無効にする](#)

[ポリシーによるQUICの無効化](#)

[QUICを無効にする値](#)

[ファイアウォールでのQUICのブロック](#)

[他のブラウザでのQUICの管理](#)

はじめに

このドキュメントでは、AnyConnectセキュアWebゲートウェイの適切な動作を保証するために、ブラウザでQUICプロトコルを無効にする方法について説明します。

概要

AnyConnectセキュアモバイルクライアントとセキュアWebゲートウェイを使用するUmbrellaユーザは、ブラウザがQUICプロトコルを使用すると、Googleサービス (GmailやYouTubeなど) で問題が発生する可能性があります。QUICは、AnyConnectセキュアモバイルクライアントでサポートされていないTCPの代わりにUDPを使用します。QUICを無効にすると、Web要求がSWGプロキシ経由で正しくルーティングされます。

QUIC関連の問題の症状

ブラウザがQUICを使用しようとする時、次の問題が発生する可能性があります。

- GoogleサイトまたはQUICを使用している他のサイトがロードできない
- SWG設定 (Application Control、Advanced Application Controlなど)。適用されない
- QUICを使用するサイトのポリシー適用に関する問題

YouTubeビデオの読み込みエラーの例：

Residente - René (Official Video) × +

← → ↻ 🔒 https://www.youtube.com/watch?v=O4f58BU_Hbs&ab_channel=ResidenteVEVO

☰ YouTube ^{MX} residente rene

 An error occurred. Please try again later. (Playback ID: _DTI9dft_4rgp8p9)
[Learn More](#)

▶ ⏪ 🔊 0:00 / 7:36     

#Residente #René
Residente - René (Official Video)
132,944,919 views · Premiered Feb 27, 2020  5.1M  102K  SHARE  SAVE ...

360074357372

Google ChromeでQUICが有効になっているかどうかを確認

ChromeがQUICを使用しているかどうかを確認するには：

1. Chrome開発者ツールを開きます(メニュー> [その他のツール] > [開発者ツール]またはCtrl+Shift+Iを押します)。
2. Networkタブで列見出しを右クリックし、Protocol列を有効にします。
3. Googleが所有するWebサイト(<https://www.google.com>など)に移動します。
4. Protocolカラムのエントリ[http/2+quic/39](http://2+quic/39)を探します。存在する場合、QUICは有効です。

Google ChromeでQUICを無効にする

ChromeでQUICを手動で無効にするには：

1. アドレスバーに、`chrome://flags#enable-quic`と入力します。

2. Experimental QUICプロトコルフラグをDisabledに設定します。
3. Chromeを再起動して変更を適用します。

ポリシーによるQUICの無効化

WindowsクライアントのWindowsレジストリの場所：

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Google\Chrome

Google Chrome OSクライアントのWindowsレジストリの場所：

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Google\ChromeOS

Windows値名(REG_DWORD):

QuicAllowed

Mac/Linuxプリファレンス名 (ブール) :

QuicAllowed

このポリシーがtrueに設定されている (または設定されていない) 場合、QUICの使用が許可されます。ポリシーがfalseに設定されている場合、QUICの使用は許可されません。

QUICを無効にする値

Windows 10進数REG_DWORD:

0

Windows 16進数REG_DWORD:

0x00000000

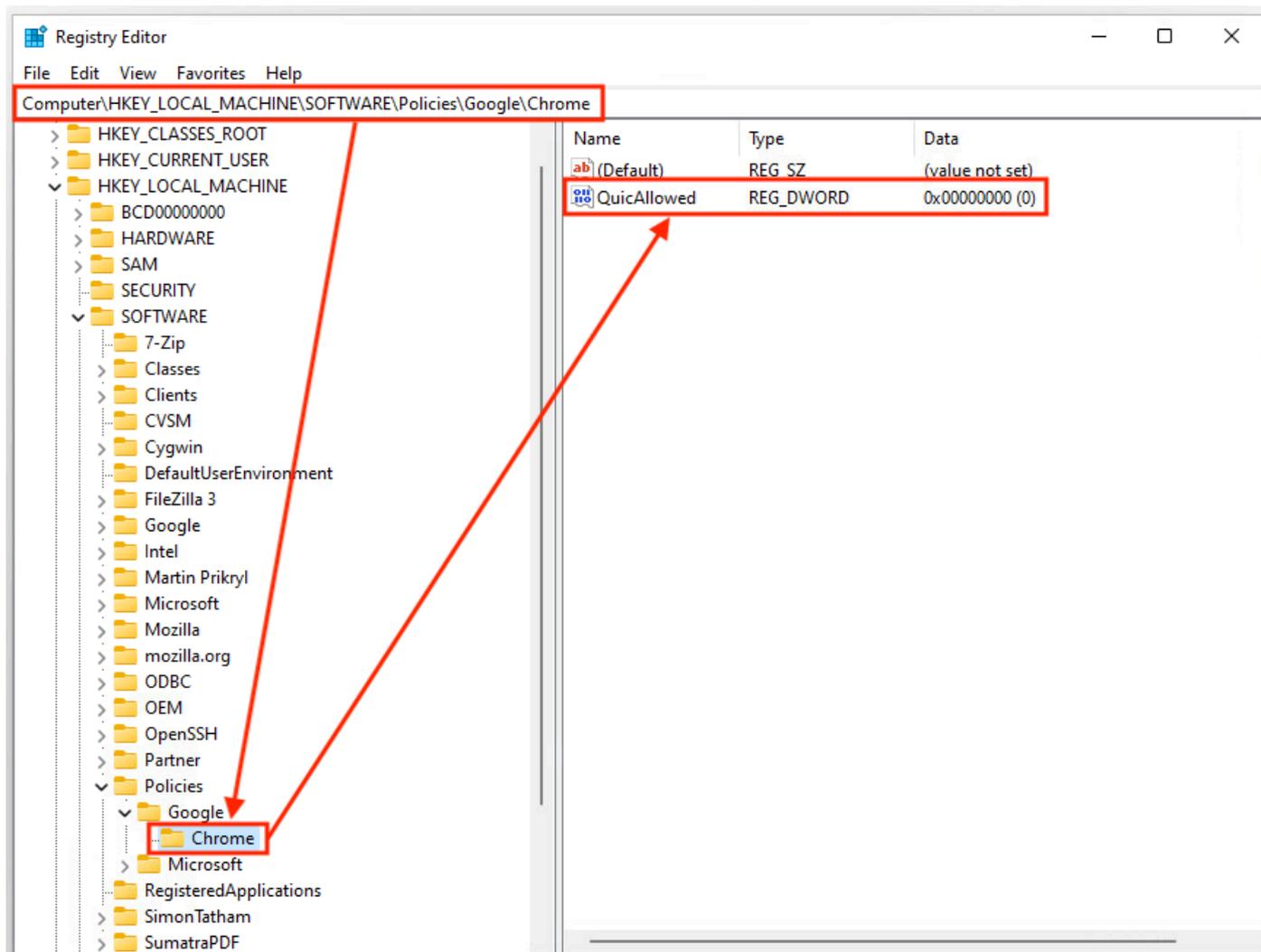
Linux の場合

false

MAC :

<false />

Chrome WindowsクライアントのWindowsレジストリの例 :



22732115303572

ファイアウォールでのQUICのブロック

ファイアウォールがレイヤ7インスペクションをサポートしている場合は、UDPポート443をブロックするか、アプリケーション名でQUICをブロックして、QUICをブロックします。「ファイアウォールで許可するセキュアWebゲートウェイのIPリストとドメイン」を参照して、ファイアウォール規則で暗号化DNSの包括関連のIPアドレスが許可されていることを確認します。

他のブラウザでのQUICの管理

他のブラウザではQUICプロトコルを使用できます。制御オプションには次のものがあります。

- Firefox :
about:configでnetwork.http.http3.enabledコンフィギュレーションオプションを設定します。詳細については、[を参照してください。FirefoxでHTTP 3サポートを有効にする方法](#)
- Microsoft Edge:
QUICは[グループポリシー](#)で制御できます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。